

みやこ 「京の水カフェ×龍谷大学」

活動の概要

経営学部藤岡章子ゼミは、京都市上下水道局や地元企業と連携し、京都の水道水のおいしさとクオリティの高さ（安全・安心・低価格・環境にやさしい）をPRするため、京都の水道水を活用したメニューを安価で提供する「京（みやこ）の水カフェ」を7月に期間限定で企画・運営しました。



Mizu Cafe Kyoto
京の水カフェ
京都市上下水道局 × 龍谷大学

学生がデザインしたロゴ

活動の内容

京都市上下水道局では、水分補給が大切となる夏の時期に合わせて水道水のおいしさとクオリティの高さ（安全・安心、低価格、環境にやさしい）をPRするため「おいしい!大好き!京（みやこ）の水キャンペーン」を2013年度より展開しています。2013年7月の『利き水』イベントでは、京都の水道水と国内外のミネラルウォーターの味を比べ、おいしいと感じた水のアンケートにおいて、全ての回で水道水が1位（同率1位を含む）になっています。

経営学部藤岡章子ゼミは、2014年度から同局と連携しキャンペーンの一環として「京（みやこ）の水カフェ×龍谷大学」の企画・運営に関わっており、2015年度も2014年度に引き続き、藤岡ゼミの学生がメニューの考案からユニフォーム、ロゴ、店内外の装飾の製作、店舗の運営、TwitterやFacebookなどSNSを活用した情報発信活動に至るまで地元企業の協力を得ながら進めました。7月15日、16日は地下鉄京都市役所前駅構内で、また17日から25日まで新風館中庭に屋外店舗を構え、10日間カフェを運営し、全品100円で提供するほか、小学生を対象とした実験コーナーを店舗の一角に設け、水道水を用いた実験のデモンストレーションを行ない、多様な角度から水道水に親しんでもらう機会提供に努めました。

また、今回新たな取り組みとして午後6時から8時の間、「宵の水カフェ」として伏見酒造組合から伏見の地酒（17種）を「うるおいのしずく」（京都市水道水）とセットで販売しました。お酒の合間に飲む水は悪酔いや脱水症状を防止するだけでなく、お酒の味を引き立てる効果もあることをアピールしました。

カフェ利用客からは「水道水のイメージが良くなった」等の声をうかがう等、京都市の水道水の品質の高さを実感していただきました。

《メニュー例》

アイスコーヒー、オレンジコーヒー、はちみつオレンジティー、アイ스티ー、真夏のロシアンティー、グリーンティー（金箔入り）、爽やかミント水、緑茶（冷）、常夏のラッシー、京の水道水ゼリー、かき氷（イチゴ、カルピス、ブルーハワイ）



小学生の実験コーナー



伏見酒造組合と連携した宵の水カフェ

活動団体情報

代表者

藤岡 章子（経営学部・教授） 専門分野：マーケティング

連絡先

af@biz.ryukoku.ac.jp

主な連携メンバー

京都市上下水道局、小川珈琲（株）、小澤清風園、株式会社おのみやす本舗、日本ルナ株式会社、福島工業株式会社、株式会社早和果樹園、市川甚商事株式会社、伏見酒造組合、サラヤ株式会社、株式会社上部

活動開始時期

2014年4月

主な活動地域

京都市内

これまでの成果

京都市の水道水をアピールするという産官学連携の協働プロジェクトに関わらせていただくことで、「水カフェの運営を通じて京都市の水道水のイメージを向上させる」という目標を成果として還元することができました。

また、実際のプロジェクトの中で、学生たちが企画・運営の中心に立つことでマーケティングを学ぶ学生の専門性を高める教育効果を生むことができました。

今後の目標・課題

10日間という長期にわたるプロジェクトは学生に時間的にも経済的にも大きな負担をかけざるを得ないということが明らかになりました。今回の経験を活かし、今後の企画は1日～2日の短期の取り組みを中心に、企業や行政と連携しつつ教育プロジェクトとして実施することで、社会に貢献するとともに学生の主体的な学びを促進していきたいと考えています。

受賞・助成採択実績

- ・京都市自治記念式典において未来の京都まちづくり推進表彰（まちづくり部門）
- ・第1回水Do!フォーラム（於東京国際フォーラム）水の域産域消事例報告者として登壇



「京の水カフェ」ポスター

他団体・グループとの連携について

連携可